

AIDS UPDATE

広島大学医学部附属病院
エイズ医療対策室
内線2941 (輸血部副部長室)
Internet:www.aids-chushi.or.jp

No.4 1998.10.19

最新の厚生省情報 エイズ動向委員会から

広島県から厚生省の「HIV感染者情報」(名称が不適切ですね)が送られてきました。今回は初めて広島県分が経年的に示されている点が注目されます。日本の献血者10万人あたりのHIV陽性者数は、1987年の0.134から1998年(8月まで)の0.936に増加していますが、県内保健所での検査数は往時の3分の1に減っています。

広島エイズダイアル 電話相談員養成講座

広島エイズダイアル(HAD:河野美代子代表)は1991年設立のNGOで、各種ボランティア活動のほか、広島県の依頼を受けて「エイズ電話相談」にあたっています。今年も新しい電話相談員を募集し、養成研修を行います。相談員をご希望でない方も気軽にご参加下さい。参加は無料。会場は広島県健康福祉センターです。

2 スケジュール 2

第1回	10月4日
13:00-14:30	「HIVの基礎知識」 桑原正雄(県立広島病院内科)
14:45-16:30	「エイズボランティアについて」 鬼塚直樹(サンフランシスコ在住エイズケースマネージャー)
第2回	11月8日
9:30-10:31	「男性のSTD」田中広見(田中医院)
10:40-11:40	「女性のSTD」 河野美代子(河野クリニック)
第3回	11月22日
13:00-14:30	「カウンセリングマインド」 兒玉憲一(広大保健管理センター)
14:50-16:30	「ロールプレイ」 兒玉憲一、内野悌司(同上)

問い合わせ先: 広島エイズダイアル
Tel 082-541-0812
<http://www.ddt.or.jp/~had-08121>

平成10年度 第1回広島県地对協エイズ症例検討会

広島県地对協エイズ専門委員会は、本年度第1回目のエイズ症例検討会を開催します。今回はめざましい変貌をとげるエイズの治療、その中心となる抗ウイルス剤の原理、治療の原則、患者さんごとの個別の適用などを学びます。エイズ治療のための近畿ブロック拠点病院の代表である、国立大阪病院総合診療科の白阪琢磨先生に解説をお願いします。ついで実際の患者さん達の経過を供覧しながら討議する予定です。医師・看護職・薬剤師・カウンセラー・学生など多数のご参加を歓迎します。

ttt 記 ttt

日時: 1998年11月19日(木) 18:00-20:00

場所: 広島医師会館健康教育室

主催: 広島県地对協エイズ専門委員会

共催: 中四国エイズセンター

(広大病院、広島市民病院、県立広島病院)

タイトル: 「ここまできた抗HIV療法の実際

..その光と影..」

第1部: 講演「抗HIV療法の考え方とコツ」

演者: 白阪琢磨(国立大阪病院総合内科医長)

第2部: 症例検討「広大病院のHIV感染者の治療の

実例をめぐって」

症例呈示: 高田 昇、藤井輝久

(広島大学医学部附属病院輸血部)

<ご意見募集>

「AIDS UPDATE」は今後も不定期に発行します。ご意見やご希望がありましたら輸血部までお寄せ下さい。

[TAKATA, OE]

takata@aid-chushi.or.jp